

OOMUKAI TIMES

特別号
(カラー版)



第173号/2021年10月1日発行 編集発行：大向市民センター（愛称：きんぽ一館）

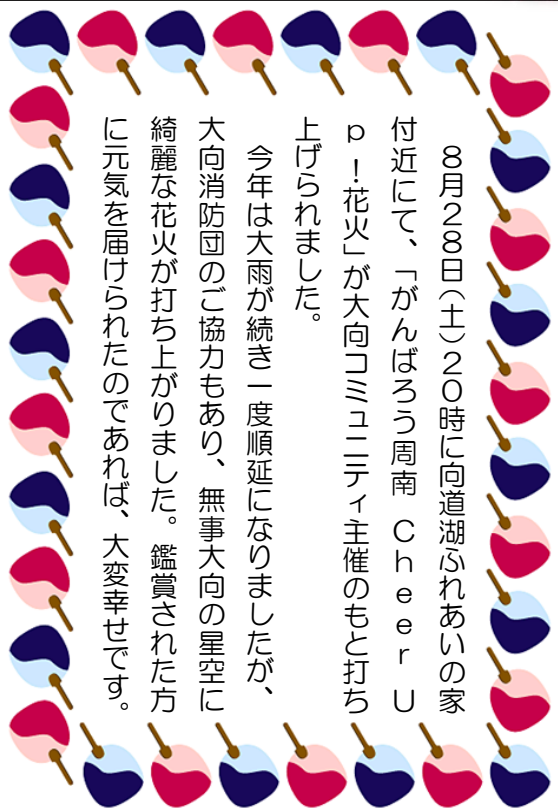
大向地区 人口 317人（男性 139人 女性 178人）/高齢化率 65.3%/世帯数 180世帯（9/1 現在）

Webでもご覧になれます。http://shunan-chiikijoho.jp/council/omukai QRコード



☎：88-0312 E-Mail：oomukai-ko@city.shunan.lg.jp ←情報があればこちらまで！

大向の夜空に咲く 大輪の花



8月28日(土)20時に向道湖ふれあいの家
付近にて、「がんばろう周南 Cheer U
p! 花火」が大向コミュニティ主催のもと打ち
上げられました。

今年は大雨が続き一度順延になりましたが、
大向消防団のご協力もあり、無事大向の星空に
綺麗な花火が打ち上がりました。鑑賞された方
に元気を届けられたのであれば、大変幸せです。



9月中旬、各地区にコンバインの音が
響き、大向地区の稲刈りが始まりました。
今年はウンカによる被害もなく、良いお
米がとれたと聞きます。田植えから勝手
ながら見守ってきた編集者としても、嬉
しい限りです。

もっと

元気発見！ 大向

このコーナーでは、大向地区に住む元気な人や風物、又その季節に出会う素敵な光景など、出会いやふれあいの中から見つけた「大向の元気・素敵」を紹介します。



今年88歳になられた 長廣 英さん（五味）

令和3年中に米寿のお祝い（88歳） を迎えられた方のご紹介

※順不同

※掲載許可をいただいた方

原 千恵子 様
（横瀬）

長廣 英 様
（五味）

神杉 政喜 様
（地吉）

秋本 敦子 様
（門前）

長廣英さん（五味）は今年の3月に88歳になられ、米寿のお祝いを迎えられました。

これまで多年にわたり、大向地域に貢献されてきた長廣さん。お若い頃はお仕事と現在のご自宅である家造りに尽力されました。

これまでに特に嬉しかったことは、「お孫さんやひ孫さんたちと一緒に時間を過ごすことができたこと。」と、家族の温かさを感じられるエピソードを挙げてくださいました。コロナで遠方のお孫さんたちと会えない現在は、テレビ電話でお話しをされているということです。

健康の秘訣は、「畑作業と時間があればやっている草刈かな。趣味は草刈かもしれない。」と、笑顔で教えてくださいました。今でも道谷付近の草刈をされていて、その健康的な姿には驚かされます。

これからもお元気でいてくださいね！

9月20日は敬老の日でした。

日頃よりお世話になっている皆様方に、心より感謝申し上げます。

走、いざ出発！

式、短いようで長い道のり

二俣神社 八朔祭

8月31日（火）伝統行事のひとつである「八朔祭」が二俣神社にて行われました。この八朔祭では、無事秋の実りを迎えられることと、地域の皆様の健康長寿を願ってご祈禱されます。

神さまをのせた車は、二俣神社から鳥居をくぐりぬけ、国道315号線沿いに寺山公園隣の御旅所までの道のりを往復しました。

地域の高齢化に伴い、今では大向地域の方々が総出となっている行事ですが、この良き伝統をこれからも受け継いでいただきたいと思います。

関わられた皆様、本当にお疲れさまでした。



参、実りの祈禱

肆、楽しい餅まき



ちょっぴり息

「スポーツの日」の由来



一九六四年の十月十日に、東京でオリンピックが開催されたことを記念して、「体育の日」という国民の祝日が制定され、毎年十月十日と決められていました。その後、週末とあわせて三連休にするため、一部の祝日を月曜日に移動させる改正祝日法が成立しました。これが、いわゆる「ハッピーマンデー法」と呼ばれる制度です。そして、このハッピーマンデー制度が導入されたことで、二〇〇〇年から体育の日は毎年「十月の第二月曜日」と決められたのです。

二〇二〇年から新しく生まれた祝日が「スポーツの日」

日」です。これはまったく新しい祝日ができたのではなく、もとあった体育の日の名称を変えたものです。

古くからある体育の日をスポーツの日と改めたきっかけは、二〇二〇年に開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックです。「体育」というと学校の授業のイメージ。そのため、東京オリンピックの開催を機に世界的に広く使われている「スポーツ」という言葉を使い、スポーツの素晴らしさを各国の人々と共有するために、「スポーツの日」という名前に変わったと言われています。

今年のスポーツの日は、東京オリンピック開催のため、特別に七月二十三日になりました。来年からは毎年「十月の第二月曜日」がスポーツの日になります。

*参考 小学館「パパママの教養」

このコーナーでは、大向地区の団体や個人から地域にお知らせしたい情報を紹介します。内容に関するご質問や掲載したいことなどございましたら、大向市民センターへご連絡ください。

① 大向コミュニティ推進連絡協議会からのお知らせ



大向地区 秋季大運動会、ふるさと祭りの中止について

日増しに秋の深まりを感じるようになりましたが、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、日程が近づいてきた運動会とふるさと祭りの両行事について、感染力の強いデルタ株が山口県でも流行しており、感染拡大の恐れがあることから、大変残念ではございますが、今年度も**中止**とさせていただきます。昨年度から地域振興、交流に厳しい状況が続いていますが、今後も皆様が無理なく行える行事を目指してまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

② 大向市民センターからのお知らせ

向道湖ふれあいの家の網戸が修理されました

向道湖ふれあいの家の多目的室や和室に設置されている網戸は、長年の使用により網が破れるなど、損傷がひどい状況でした。

そのため、向道湖ふれあいの家管理委員会で対応を協議し、網戸を修理することになりましたので、業者に依頼し、このたび修理が完了しました。

網戸が修理されたことにより、外から虫等も入りにくくなったため、部屋の換気も行いやすくなり、より快適に使用できるようになりました。

修理にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

ピカピカです！



『大向市民センター文庫』新刊入荷しました！

今年度は皆様にいち早く話題の書籍を読んでいただきたいという思いから、年2回入荷の予定です。今回はその第一弾になります。ご希望の書籍がございましたら、センターへご相談ください。

令和3年度 大向市民センター文庫 第1回新刊案内(著者名50音順)

出版社	書籍名	著者
講談社	カイ ツツ パシヨ 貝に続く場所にて	石沢 麻依
文藝春秋	ヒガサ サ オンナ 日傘を差す女	伊集院 静
文藝春秋	ホシオ 星落ちて、なお	澤田 瞳子
宝島社	マモ モノ 護られなかった者たちへ	中山 七里
実業之日本社	オンナ サンドの女	原田 ひ香
新潮社	ショウ セツ 小説8050	林 真理子
中央公論新社	オ フラブル 老いの福袋	樋口 恵子
文藝春秋	オンナ オトコ 女のいない男たち	村上 春樹

10月の行事予定

- いきいき百歳体操 毎週月曜日 10:00～
- 大正琴 毎月第2・第4金曜日 10:00～
- 健康マージャン 毎週月曜日 13:30～
- 料理教室 毎月第1木曜日 9:00～
- やまびこ号巡回日 10月12日(火)、10月27日(水) 14:30～15:00
- 秋季88ヶ所お大師巡り 10月31日(日) 9:00～ 西方寺入り口広場